

がん化学療法指示書

登録番号 349

作成日 2022/9/14

レジメン名	エンホルツマブ ベドチン療法
診療科・対象疾患	(泌)がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌
投与間隔	4週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
パドセブ	エンホルツマブ ベドチン	1.25 mg/kg	day1,8,15

	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール												
							day1	...	day8	...	day15	day28			
治療内容	注射	Rp1	生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●		●		●								
		Rp2	癌	パドセブ	1.25 mg/kg	30分	点滴静注メイン	●		●		●							
				注射用水	0.125mL/kg														
				生理食塩液	100mL														
その他必要薬剤																			
総投与時間	40分																		
血管外漏出リスク	不明																		
投与時の注意事項	・インフュージョンリアクションが発現した場合は本剤投与の30～60分前に前投薬(鎮痛剤、抗ヒスタミン剤、副腎皮質ホルモン剤など)を考慮する。																		
備考欄	<ul style="list-style-type: none"> ・パドセブ1回投与量上限:125mg/body ・プラチナ製剤を含む化学療法およびPD-1/PD-L1阻害薬治療後に増悪した局所進行性または転移性尿路上皮癌に対して使用する。 ・重度の皮膚障害があらわれることがあるので、患者の状態(特に投与開始最初の1サイクル目)を十分に観察すること。 ・高血糖があらわれることがあるので、投与中は定期的に血糖値の測定を行うこと。 ・骨髄抑制、腎機能障害があらわれることがあるので、投与開始前および投与中は定期的に検査を行うこと。 ・間質性肺炎があらわれることがあるので、初期症状の確認および定期的な胸部画像検査の実施等を行うこと。 																		